

吉川貴洋が紡ぐ合唱の世界
六団体合同演奏会

[演奏団体・演奏曲（演奏順）]

クール・マチュール

Missa Brevis for Three Voices (S.Martin)

混声「調（しらべ）」

混声合唱のための組曲「旅」より（佐藤眞）

混声合唱団 みなとみらい LaRa

混声合唱曲集「落葉松」より（小林秀雄）

伊藤忠社友会 コール青山

Feel the Spirit より (J.Rutter)

混声合唱団 水曜会

ピアノ伴奏による五つの歌（大中恩）

藤沢男声合唱団

さすらう若人の歌 (G.Mahler)



[合同演奏曲]

女声合唱

ぜんぶ ここにより（相澤直人）

男声合唱

柳河風俗詩（多田武彦）

混声合唱

水のいのち（高田三郎）

吉川貴洋（指揮）

植木園子 黒澤美雪 前田勝則 渡辺研一郎（以上ピアノ）

北山碧（鍵盤ハーモニカ）

2023 2.5 [日] 紀尾井ホール

14:00開演 (13:30開場)

チケット 2,000円 (全席指定)

JR四ツ谷駅赤坂口 徒歩6分
有楽町線麹町駅2番出口 徒歩8分



会場へのアクセス

お問い合わせ

TEL:090-2174-1231 (堤)

E-mail:info@suiyoukai.net

ご挨拶

日頃から吉川貴洋先生のご指導のもと活動を行なっている六つの合唱団が、このたび一堂に集い、合同演奏会を開催することになりました。この六つの団体は、混声・女声・男声と、構成メンバー、その成り立ちから今日までの活動にもそれぞれの特徴を持ち、各団体の個性を生かした演奏会を行ってまいりました。そして今回、吉川先生を敬愛する仲間として、合同ステージでは初めて、共に声を「紡ぐ」ことにチャレンジいたします。

ここ数年はコロナ禍により、いずれの団体も練習の長期間の中止、演奏会の延期などの困難にみまわれてきました。この六団体合同演奏会も、二度にわたる延期を経て行われることになったものであります。これもまさに演奏会タイトルの「こがれ」に通じるものがあります。

一人の指導者による合同演奏会は、特に目新しい企画ではありません。それぞれの存在を知りながらも、別々に活動してきた者同士ではありますが、吉川貴洋先生という共通の指導者、音楽観を共有する仲間がこうして集まり、一緒のステージで歌うことは、大きな喜びであり、かけがえのない機会でもあります。その道筋をつけていただいた吉川先生には、感謝の気持ちでいっぱいです。(また、それぞれの団で吉川先生のパートナーとして関わっておられる演奏者の先生方と同じ舞台を踏めることもひとつの楽しみであります。)

このたびの合同演奏会を機に、各団体の交流がさらに深まり、お互いの演奏に刺激を受け、「吉川貴洋が紡ぐ合唱の世界」の一員として、新たな「こがれ」の第一歩になることを期待しております。

六団体合同演奏会実行委員会

新型コロナウイルス感染防止対策についての重要なお願い

こちらのQRコードを読み取って ▶
ご確認ください



- チケットの裏面にお名前と緊急連絡先をご記入の上、会場にお持ちください。
- 開場時刻より前のご来場はお控えください。
- 花束、プレゼントのご持参はご遠慮ください。

終演後のロビーでの出演者との面会は原則出来ません。

【会場までのアクセス】

- JR四ツ谷駅
赤坂口 徒歩6分
- 有楽町線麹町駅
2番出口徒歩8分

*ご来場には公共交通機関でのご利用をお願いします



吉川貴洋

Takahiro Yoshikawa



プロフィール

神奈川県生まれ。慶應義塾大学理工学部卒業。同大学大学院理工学研究科修了。2003 年まで松下電器産業株式会社(現、パナソニック株式会社)にハードウェア設計技術者として勤務した後、指揮者として活動を始める。

幼少よりオペラ・合唱に親しみ、11 歳のときには東京室内歌劇場『アマールと夜の訪問者』(栗山昌良演出)にアマール役として出演。また、大学在籍中より 20 年にわたり畠中良輔氏の下で研鑽を積み、慶應義塾ワグネル・ソサイエティー男声合唱団、同 OB 合唱団等を指揮し好評を得る。

現在は、藤沢男声合唱団、伊藤忠社友会コール青山、混声合唱団水曜会等、8 団体の音楽監督、常任指揮者を務めるほか、フィルハーモニッシャー・コール等、多くの団体の指揮、指導を行う。その指導法は、発声の基本を軸に豊かなハーモニーを目指し、曲本来の魅力を引き出すものとして各団体から大いに支持されている。

オペラやオーケストラ伴奏の合唱曲の経験も豊富で、これまでに『魔笛』『オテロ』『カヴァレリア・ルスティカーナ』『道化師』『メリヤ・ウイドウ』等、『第九』『ドイツ・レクイエム』『復活』『カルミナ・ブランナ』他多数の合唱指揮を務めるなど、幅広い活動を行っている。

指揮法を北村協一氏に師事。近年は歌手としても活動中。